

Positron と AI アシストコーディングを活用した初めてのデータ分析

日時: 2026 年 9 月 7 日 (月) 10:30~17:00

場所: オンライン開催 (詳細は別途ご案内)

料金: 一般 5,000 円、学生 2,500 円

講師: 岡本千草 (中央大学)・川田恵介 (東京大学)

定員: 35 名 ※変更の可能性あり

■本コースの内容

本コースでは、データ分析にこれから取り組もうと考えている初学者を念頭に、現代的な分析/プログラミングツールと分析概念を紹介します。特に R や Python などさまざまな統計言語に対応する統合開発環境である Positron、および近年急速に開発が進んだ AI アシストコーディング (本コースでは Claude を使用します) を用いたデータ分析法を実習します。

統合開発環境や LLM の発展は、データ分析に対して多くの便益をもたらしています。このようなツールを適切に使いこなすことで、社会科学の積年の課題である「コーディングの不備、および再現可能性への懸念による分析結果への不信感」を軽減することが期待できます。さらに初学者にとっては、コーディングという「それほど面白くはないが、時間と注意力が削られる作業」の負担が減り、研究目標の設定や識別など、より人間に比較優位がある作業へ注力できるという利点があります。さらに最初から分析環境のバージョン管理 (本コースでは `renv` を使用します) を意識することで、「研究者人生を通じた再現可能性」を高めることができます。

これらのツールを実際のデータ分析の工程に落とし込むために、標準的な因果推論を例とします。その中で初学者が抑えると理解が進む、以下の分析概念も紹介します

- 思考実験と不変性に基づく因果効果の定義と識別
- アナログ/プラグイン原理に基づく点推定
- 帰納的行動に基づく信頼区間の解釈

■次のような方におすすめです

- ・データ分析に関心のある方
- ・最新のツールを使い、分析の効率化を行いたい方

■注意事項

- ・どなたでも参加可能です。
- ・ただし、SSJ データアーカイブのデータを利用した講義の場合、利用したデータを 9 月中に削除して頂く必要がございます。
- ・大学または公的研究機関所属の研究者・学生 (学部生も可)、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方は、その後、研究目的で SSJ データアーカイブより申請して頂くことで利用可能です。
- ・Claude アカウント作成・R・positron・必要パッケージのインストール・Project folder の作成・Project folder へのデータの格納を事前に済ませてください。登録・インストール方法を紹介した動画を事前に配布します。

■本コースの日程

- ・Claude を使った AI アシストコーディング
- ・`renv` を使ったバージョン管理
- ・不動産データを用いた因果推論

*進度によって内容が若干変わることがあります。